本年度の抱負と方針

クラブ奉仕部門委員長
加藤玄静（本庄ＲＣ）

基本方針

ロータリーとは、「人道的な奉仕を行い、あらゆる職業において高度の道徳的水準を守る」という「ロータリーの綱領」を念頭に、世界における親善と平和の確立に寄与することを目指した実業人や専門職業人が、世界的に結び合った団体と定義されています。

何か難しそうですが、会員同士の親睦を深めながら自己啓発を図り、得た知識・智慧を自分の職業を通して、又クラブとして「地域社会や国家・世界へ貢献する奉仕活動」の展開と置き換えても良いと思う。

そこでまず会員としての基本は、「綱領や定款・細則」を熟知し、クラブの管理運営・調和を図る役割を会得しなければならない。この事が素地に成り、他の奉仕部門の基本として「クラブ奉仕部門」の存在が重要な位置づけになるのです。

各クラブでは必要に応じて、プログラム委員会、職業分類や会員選考委員会、出席や雑誌委員会を始め多くの関連委員会がありますが、当地区に於いては前年度にならい次の三委員会を組織構成させて頂きました。

・ロータリー情報委員会（会員研修の基本として）
・会員増強委員会（クラブの存続、会員増強・保持として）
・広報委員会（公共のイメージと活動ＰＲとして）

事業計画

1．第一回クラブ奉仕部門セミナー開催　７月２８日（土）
　　内容・・・Ｒ情報、会員増強、広報委員長対象
1．第二回クラブ奉仕部門セミナー開催　９月～１０月
　　内容・・・会長エレクト、幹事予定者対象
1．ＲＩ規定審議会並び地区情報の提供
1．地区とクラブとの交流を図り、事業活動の支援や卓話者の派遣（例会・月間・他）を行う
1．クラブ拡大・会員増強に取り組む